

# アクアバランサー基本使用方法

## 作物名

花木類

キク、カーネーション、バラ、ゆり、トルコキキョウ、シクラメン、ランなど

## 使用例 <10 a (1 反)あたり>

時期	使用量	希釈率	使用方法
土作り	15L	約 100~200 倍	堆肥すき込み時に 土壌散布 (※期待する効果/ 土壌強化 根張り強化) (※期待する効果/ 有用微生物と生成物質供給)
育苗	200cc × 3 回	約 300 倍	期間中 2~3 回育苗ケースにたっぷり散布 (※期待する効果/ 根張り強化 樹勢強化)
定植後	500cc × 6 回	約 500 倍	月 2~3 回程度 葉面散布 (※期待する効果/ 樹勢強化 活着促進)

\*使用量、回数、希釈率は基本参考値です。土や生育の状況にて調整してください。

## 使用上の注意

- ☆ 使用量の表記の無い場合、通常の灌水量にあわせて散布してください
- ☆ アクアバランサーと有機液肥の併用で、より効果を発揮します
- ☆ 化成肥料は追肥、補正に使用することをお勧めします
- ☆ 動噴または灌水チューブで散布してください

## 使用効果

アクアバランサー使用生産者から以下の効果が報告されています (※あくまでも個人の感想です)

- ・ 花持ちがよくなった
- ・ 花葉に艶が出た
- ・ 根腐れが無くなった

・ 多様な微生物・酵素・アミノ酸・ミネラルの力で痩せた土壌が元気になる好影響をあたえます。  
**●完熟堆肥とアクアバランサーを併用して散布**すると、微生物群がさらに活性化してよりよい効果が期待できます。

\* アクアバランサーは(財)日本食品分析センターの急性経口毒性試験(LD50)で実験上無害の最高値(20ml/kg)が証明されています。多く与えても弊害は一切ありませんので安心してご使用ください。